

武蔵野大学

通信教育部

2019年度 秋入学 学生募集要項

● Contents

アドミッション・ポリシーについては本学ホームページ(→ [修学上の情報 3つの方針](#))をご参照ください。

秋入学と春入学の違いについて	01
出願スケジュール	03
学費:入学時納入金	07
学費:入学後に必要な諸費用	10
募集内容	11
出願書類	15
出願資格／出願資格を証明する書類	
正科生:1年次入学	19
正科生:3年次編入学	21
正科生:4年次編入学(心理学専攻)	23
正科生:4年次編入学(社会福祉専攻)	25
科目等履修生:看護学コース	27
科目等履修生:本願寺派教師資格コース	29
科目等履修生:一般	31
単位認定	35
相談援助の実務経験による実習科目免除(社会福祉専攻)	38
教員免許状(教育学部)	39
パソコン環境・パソコンスキル	41

秋入学と春入学の違いについて

秋入学は10月より学習を開始するため、いくつか春入学と異なる点があります。出願する際は以下の内容をよく読み理解したうえで出願するようにしてください。また、ご不明な点は通信教育事務室までお問い合わせください。

01. 正科生:1年次入学／3年次編入学／4年次編入学

● 無料の履修期間延長(半年間)について

- (1) 秋入学の学生(以下、秋入学生)は10月1日に入学し、卒業は9月になります。ただし、卒業年次の10月～3月の半年間は、学費を納入せずに履修期間を延長することができます。この場合、卒業は3月となり、春入学生と同じ学費で半年間長く学修することができます。
- (2) 以下の学生は、履修期間を半年間延長する必要があります。
 - 1) 社会福祉専攻4年次編入学の「社会福祉士国家試験受験資格」を希望する学生
 - 2) 心理学専攻の「卒業研究」を希望する学生
 - 3) 仏教学専攻の「仏教聖典を語る」を希望する学生
 - 4) 希望する4年次科目のスクーリング開講日程が10月以降になる学生
 - 5) 教育学部で「教育実習」に参加する学生

● 履修について

- (1) 入学年度の2月中旬(学年更新手続期間)から、次年度に履修する科目を登録します。
 - 1) 1年次入学は2年次開講科目まで、3年次編入学は4年次開講科目まで選択することができます。
 - 2) 初年度に履修を開始した科目の単位が取れていない場合は、再履修することができます。
- (2) 履修上限単位数は年度毎に設定されます。

02. 科目等履修生:看護学コース

履修継続時の学費の納入について、入学1年後とそれ以降では履修期間と学費が異なります。

→ 詳しくはP08へ

03. 科目等履修生:本願寺派教師資格コース

スクーリングの日程上、入学から修了まで**1年半**を要します(学費は1年間の春入学と変わりません)。

04. 科目等履修生:一般

履修期間は**半年間**になります。履修期間修了後も履修を継続したい場合、継続時の履修期間は1年間になります。

05. 全学生共通

● スクーリング科目について

科目によっては後期にスクーリングが開講されない等の理由により、入学初年度に履修できない場合があります。この場合は、次年度以降に履修することになります。

→ 詳しくはP06へ

06. 履修期間の違い

● 年間スケジュール

	レポート科目	テスト科目	スクーリング科目
後期のみ(初年度)	10/上旬～1/19 (3ヶ月 20日) 1/20～4/14までは レポートの提出はできません	10/上旬～2/11 (4ヶ月 10日) 2/12～4/14までは テストの受講はできません	11/中旬～12/14
通年	4/15～1/19(9ヶ月)	4/15～2/11(10ヶ月)	4/15～2/11
前期のみ(4年次)	4/15～8/9 (3ヶ月 20日)	4/15～8/30頃 (4ヶ月 15日)	4/15～9/上旬

● 入学区分ごとの春入学と秋入学の比較

入学区分	入学時期	履修期間	レポート科目	テスト科目
1年次入学	春	通年×4	36ヶ月	40ヶ月
	秋	後期+通年×3+通年	39ヶ月 20日	44ヶ月 10日
3年次編入学	春	通年×2	18ヶ月	20ヶ月
	秋	後期+通年+通年	21ヶ月 20日	24ヶ月 10日
4年次編入学	春	通年	9ヶ月	10ヶ月
	秋	後期+通年	12ヶ月 20日	14ヶ月 10日
看護学コース	春	通年	9ヶ月	10ヶ月
	秋	後期+前期	7ヶ月 10日	8ヶ月 25日
本願寺派 教師資格コース	春	通年	9ヶ月	10ヶ月
	秋	後期+通年	12ヶ月 20日	14ヶ月 10日

注意事項

- (1) あくまで上記の日程・日数は予定です。記載してある日数の学習を保証するものではありません。
- (2) 秋入学の1年次入学/3年次編入学/4年次編入学は半年間学費を納入せずに履修期間を延長することができます。上表の期間は半年間延長した場合の期間となります(看護学コースを除く)。

出願スケジュール

01. 出願日程

● 正科生・科目等履修生 共通

入試区分	インターネット出願期間	出願書類受付期間 [郵送・必着]	合格発表日	入学手続期間
秋入学	6/4(火) 10時 ~ 7/29(月) 17時	6/5(水)~7/31(水)	8/27(火) 10時~	8/30(金)~9/6(金)

書類選考のみ。試験はありません。

02. 志願から入学までの流れ

STEP 01. 出願資格を確認する

専攻・専修・コースや入学区分によって出願資格は異なります。

→ 詳しくはP19へ

学習に必要なパソコン環境・パソコンスキルの確認について

本学通信教育部では、WBT(Web Based Training)という独自の通信教育システムを利用して学習します。受講にあたり、お持ちのパソコンが必要な環境を満たしているか確認してください。また、パソコンをお持ちでない方は購入するなどして準備してください。

→ 詳しくはP41へ

STEP 02. 出願に必要なものを準備する

出願書類受付期間を確認の上、必要な書類は余裕を持って準備してください。

→ 詳しくはP15へ

STEP 03. インターネット出願する

インターネット出願期間中に、本学通信教育部ホームページ(以下 URL)の出願画面から出願してください。

→ 詳しくは本学通信教育部ホームページの「インターネット出願」ページを確認してください。

STEP 04. 入学選考料を納入する

● 入学選考料：10,000円

出願期間内に最寄りの銀行、信用金庫等金融機関(ネットバンク不可)またはコンビニエンスストアの ATM から以下の本学指定口座へお振り込みください(別途振込手数料が必要です)。

注意事項

- (1) 一度納入された選考料は一切返還いたしません。
- (2) 振込者の氏名は、必ず**受験者本人の氏名**にしてください。
- (3) インターネット出願時に発行される「出願受付票」を印刷し、**振込票[明細書]**を**振込票貼付欄**に貼付の上、他の出願書類とともに出願書類受付期間内に郵送してください。
- (4) 振込の確認ができない場合は、出願の受付をいたしません。

● 指定振込口座

銀行	三菱 UFJ 銀行 吉祥寺駅前支店
口座番号	普通 1133957
名義	学校法人 武蔵野大学 ガク) ムサシノダイガク

同時出願時の入学選考料について

同時出願する専攻・専修・コースの組み合わせにより、入学選考料は変わります。

- (1) **同一学部**の異なる専攻・専修・コースを同時出願する場合：10,000円
- (2) **異なる学部**の専攻・専修(コース)を同時出願する場合：20,000円

STEP 05. 出願書類を郵送(書留速達)する

出願書類は、インターネット出願時に発行される「出願受付票」とともに**書留速達**で出願書類受付期間内(必着)に郵送してください。なお、「出願資格を証明する書類」の提出が間に合わない場合は、**【様式11】不足書類連絡票**に必要事項を記入の上、他の出願書類と併せて出願書類受付期間内(必着)に郵送してください。→ 詳しくはP17へ

● 書類受付係

宛先	〒150-8681 東京都渋谷郵便局留 武蔵野大学通信教育部 書類受付係
----	---

注意事項

- (1) 一度提出した出願書類は、いかなる理由であっても一切返却いたしません。ご了承ください。
- (2) 提出した出願書類に不備がある場合は、書類受付係(03-5468-1950)よりご連絡いたします。

STEP 06. 合否を確認する

合格発表日の10時に本学通信教育部ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。電話・Eメール等による合否結果に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

● 合格発表

URL	http://www.mu-tsushin.jp/
-----	---

また、合格者へは別途、以下のとおり合格(受入)通知書および入学手続書類等を送付いたします。

- (1) 合格(受入)通知書
- (2) 通信教育システム(WBT)のログイン用ID/PW(パスワード)
- (3) 入学時納入金振込用紙(本学所定用紙)

STEP 07. 入学手続き

入学時納入金は、**本学所定振込用紙**で入学手続期間内に最寄りの銀行またはゆうちょ銀行・郵便局の窓口で納入してください(別途振込手数料が必要です)。

→ **入学時納入金の詳細はP07へ**

納入に関する注意事項

- (1) 入学時納入金は全額一括納入とします。
- (2) 入学手続期間内に納入がなかった場合、入学は無効となります。
- (3) **本学所定振込用紙を使用せずに金融機関のATMやインターネット等から振込した場合、納入が確認できません。この場合、入学は無効となりますのでご注意ください。**
- (4) **入学時納入金が30万円未満の場合:**コンビニエンスストアでも納入できます。
- (5) **10万円以上を窓口で振り込む場合:**本人を確認できる書類(運転免許証等)が必要です。
- (6) **本人以外の代理人が窓口で振り込む場合:**本人と代理人双方を確認できる書類(運転免許証等)が必要です。
詳細は銀行またはゆうちょ銀行・郵便局、コンビニエンスストアへご確認ください。
- (7) 入学時納入金の収納代行は株式会社アプラスに委託しています。
- (8) 学費サポートローンを利用することができます。

出願時の不足書類について(該当者のみ)

出願時に**【様式11】不足書類連絡票**を提出している方は、入学手続期間締切日(必着)までに書類受付係へ郵送してください。提出がない場合は入学を取り消します(書類不備のため)。

納入を確認後、9月下旬に「入学(受講)許可証」を送付いたします。

一度納入した学費等は原則として返還いたしません。ただし、止むを得ない事情により入学を辞退する場合は、2019年9月30日までにEメールにて通信教育部事務室へ連絡してください。入学金を除く授業料等から振込手数料を差し引いた金額を日本国内の銀行口座に返還します。

STEP 08. 入学まで

入学日は2019年10月1日です。テキストおよび学生(受講)証の発送は9月下旬以降の予定です。

2019年度後期については、秋入学生は以下のスクーリングおよびメディア授業を受講することが可能です。メディア授業の受講期間(レポート提出期限)は、2020年1月19日12時(正午)までです。

→ 詳しくはP01へ

注意事項

- (1) スクーリングやメディア授業の受講を希望する場合は、**入学後**の申込期間中に申込が必要です。
- (2) 科目等履修生の受講科目については、「受講科目一覧」ページをご確認ください。 → 詳しくはP32へ

スクーリング受講可能科目	メディア授業受講可能科目
初等算数科指導法	大学基礎
国語科指導法A	仏教(自己を見つめる)
国語科指導法B	人と社会の共生(現代社会論)
英語科指導法A	異性間の共生(ジェンダー論)
英語科指導法B	人と自然の共生(人間環境論)
	地域と世界の共生(国際協力論)
	共生の原理(仏教縁起論)
	市民論
	女性と労働
	心理測定法
	人間論
	教育心理学
	学校カウンセリング
	家族関係論
	カウンセリング論
	産業・組織心理学
	仏教基礎入門
	浄土教入門
	仏教文化入門
	歎異抄を読む①
	華嚴経を読む①
	阿含經典を読む①
	ヒンドゥーの文化と思想

学費：入学時納入金

01. 正科生

- (1) 太枠箇所が2019年度秋入学の入学時納入金です。
- (2) 卒業年次の10月～3月の半年間は、在学期間を無料で半年間延長することができます。
例) 3年次編入学は2021年9月で4年次終了ですが、2022年3月まで無料で延長することが可能
- (3) 授業料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料が必要です。
- (4) 留年料は、在籍年限が満期となる年度は半額になります。
- (5) 入学時納入金のみ、「武蔵野大学通信教育部指定学費サポートローン」を利用することができます。

● 1年次入学

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計
2019 年度	30,000 円	—	80,000 円	—	5,000 円	115,000 円
2020 年度	—	—	160,000 円	—	10,000 円	170,000 円
2021 年度	—	—	160,000 円	—	10,000 円	170,000 円
2022 年度	—	—	160,000 円	—	10,000 円	170,000 円
2023 年度	—	—	80,000 円	—	5,000 円	85,000 円
2024 年度以降	—	—	—	60,000 円	10,000 円	70,000 円

● 3年次編入学

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計
2019 年度	30,000 円	20,000 円	80,000 円	—	5,000 円	135,000 円
2020 年度	—	—	160,000 円	—	10,000 円	170,000 円
2021 年度	—	—	80,000 円	—	5,000 円	85,000 円
2022 年度以降	—	—	—	60,000 円	10,000 円	70,000 円

● 4年次編入学

4年次編入学は入学時納入金(太枠部分)の納入で1年(半年延長時は1年半)在籍することができます。

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計
2019 年度	30,000 円	30,000 円	160,000 円	—	10,000 円	230,000 円
2020 年度	—	—	0 円	—	0 円	0 円
2021 年度	—	—	—	60,000 円	10,000 円	70,000 円
2022 年度	—	—	—	60,000 円	10,000 円	70,000 円
2023 年度	—	—	—	30,000 円	5,000 円	35,000 円

02. 科目等履修生

● 看護学コース 受講期間：1年間(延長可能)

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料が必要です(受講しなくても必要単位の修得は可能)。

入学区分	入学金	補助教材費	看護専門科目	一般科目	合計
専門＋一般 ※1	30,000 円	10,000 円	80,000 円	70,000 円	190,000 円
専門のみ ※2	30,000 円	10,000 円	80,000 円	—	120,000 円
正科生との同時出願	—	—	80,000 円	—	80,000 円

※1. 3年制の看護系短大・専門学校を卒業(見込)の場合

※2. 3年制の看護系短大・専門学校を卒業後、大学等で15単位以上を修得(見込)の場合

→ 出願資格の詳細はP27へ

2年目以降に受講を延長する場合

継続料の納入時期・金額は、以下(1)を納入した半年後に(2)へ移行します。なお、テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

(1) 入学1年後(半年分) : 30,000 円 (補助教材費 5,000 円 + 履修継続料 25,000 円)

(2) 入学1年半以降(年額) : 60,000 円 (補助教材費 10,000 円 + 履修継続料 50,000 円)

● 本願寺派教師資格コース 受講期間：1年半(延長可能)

入学金	履修料	補助教材費	合計
30,000 円	150,000 円	10,000 円	190,000 円

(1) 履修料には、テキスト代やスクーリングおよびメディア授業受講料を含みます(1年半の間のみ)

(2) 入学から1年半後に履修の継続を希望する場合、受講期間は1年間となり、年額 60,000 円(補助教材費 10,000 円 + 履修継続料 50,000 円)が必要です。また、スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料が必要です。なお、テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

● 一般 受講期間：半年間(延長可能)

入学金	履修料	補助教材費	合計
30,000 円	7,000 円×単位数	5,000 円	履修科目の 単位数により異なる

(1) スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料が必要です。

(2) 入学から半年後に履修の継続を希望する場合、受講期間は1年間となり、履修料 7,000 円×単位数、補助教材費 10,000 円が必要です。

03. 入学時納入金の減免

● 入学手続時

- (1) 本学通信教育部(学部・院)へ過去に入学金を納入して入学された方

入学金を免除します。なお、2009(平成21)年度に科目等履修生(一般)を受講開始した方、科目等履修生ショートプログラム受講者、および大学院科目等履修生は入学金を納入していないので、入学金は免除されません。

入学金免除を希望する場合は、**出願時**に【様式1】入学願書・誓約書の「本学在籍時学籍(受講)番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を記入してください。また、インターネット出願時に「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力してください。

- (2) 社会福祉専攻に入学希望の方で、社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方

初年度の授業料から2万円を減免します。**出願時**に【様式8】施設長推薦状を提出してください。また、**インターネット出願時**に「**施設長推薦状**」項目を**チェック**してください。

● 入学後

- (1) 本学通信教育部の既修得単位認定が認められた方

入学後、本人申請に基づき、科目等履修生で修得した単位を1単位当り7,000円として**上限8単位まで授業料を減免**します(教育学部3年次編入学を除く)。

→ 詳しくはP37へ

- (2) 社会福祉専攻(1年次入学/3年次編入学)に入学する方で、介護福祉士の資格を2011(平成23)年までに取得している方

入学後、本人申請に基づき単位認定し、**初年度の授業料から5万円を減免**します。

→ 詳しくはP36へ

学費:入学後に必要な諸費用

01. スクーリング受講料／メディア授業受講料

スクーリングやメディア授業を受講する場合は、**入学後に別途申込み**と受講料の納入が必要です。

区分		受講料
スクーリング受講料	講義科目	7,500 円 /1単位
	研修科目	7,500 円 /1単位
	実験・実習科目	15,000 円 /1単位
	社会福祉専攻科目	1,250 円 /1コマ
	指導法に関する科目	1,250 円 /1コマ
	大学基礎	1,250 円 /1コマ
メディア授業受講料	講義科目	7,500 円 /1単位
	大学基礎	1,250 円 /1コマ

02. KIDS スクーリング保育料

夏期スクーリングの特定の期間のみ実施

1日 3,000円

03. 実習費／諸費用

実習時には以下費用のほか、健康診断料、交通費、食費、宿泊費などの諸経費が必要です。

学科・専攻	区分		費用
人間科学科 社会福祉専攻	社会福祉実習	実習登録費	80,000 円
		実習委託費	35,000 円
教育学科	教育実習費	小学校免許のための実習(4週間)	15,000 円 ～ 39,000 円
		中学校免許のための実習(3週間)	15,000 円 ～ 33,000 円
		高等学校教諭一種を併せて取得する場合を含む	
		高等学校免許のための実習(2週間)	15,000 円 ～ 27,000 円
	介護等体験費 (小学校／中学校の教員免許状取得希望者のみ)		実費(10,000 円程度)

募集内容

01. 入学区分・取得できる学位

学部・学科	専攻・専修・コース	入学区分		取得できる学位
人間科学部 人間科学科	心理学専攻	正科生	1年次入学	学士(人間学)
			3年次編入学	
			4年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—
	仏教学専攻	正科生	1年次入学	学士(人間学)
			3年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—
	社会福祉専攻	正科生	1年次入学	学士(人間学)
			3年次編入学	
			4年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—
	看護学コース	科目等履修生		学士(看護学) ※
	本願寺派教師資格コース	科目等履修生		—
教育学部 教育学科	小学校専修	正科生	1年次入学	学士(教育学)
			3年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—
	国語科専修	正科生	1年次入学	学士(教育学)
			3年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—
	英語科専修	正科生	1年次入学	学士(教育学)
			3年次編入学	
		科目等履修生(一般)		—

※ 学士(看護学)を取得するためには、大学改革支援・学位授与機構への申請が必要です。

→ 詳しくはP27へ

02. 取得できる資格／目指せる資格・免許

● 人間科学部 人間科学科

心理学専攻	認定心理士(申請資格)／ 生理人類士準一級(アメンティスペシャリスト)(受験資格)／ 生理人類士二級(アメンティコーディネーター)(受験資格)／ 社会福祉主事(任用資格)／児童指導員(任用資格)／ 児童福祉司(任用資格:要実務経験1年以上)
仏教学専攻	浄土真宗本願寺派教師資格
社会福祉専攻	社会福祉士(受験資格)／社会福祉主事(任用資格)／児童指導員(任用資格)
本願寺派教師資格コース	浄土真宗本願寺派教師資格

● 教育学部 教育学科

小学校専修	小学校教諭一種免許状
国語科専修	中学校教諭一種免許状(国語)／高等学校教諭一種免許状(国語・書道)
英語科専修	中学校教諭一種免許状(英語)／高等学校教諭一種免許状(英語)

03. 募集定員

学部・学科	入学区分		人数
人間科学部 人間科学科	正科生 ※1	1年次入学	250名
		3・4年次編入学	700名
	科目等履修生		定員なし
教育学部 教育学科	正科生 ※2	1年次入学	17名
		3年次編入学	85名
	科目等履修生		定員なし

※1. 全専攻の合計とし、心理学専攻／仏教学専攻それぞれで人数枠は設けていません。

社会福祉専攻の正科生定員は合計100名です。

※2. 全専修の合計とし、それぞれで人数枠は設けていません。

04. 身体しょうがい、発達しょうがい、精神しょうがいを有する方の修学について

身体しょうがい、発達しょうがい、精神しょうがいのいずれかを有する方が入学を希望する場合は、出願に際し、【様式9】身体・発達・精神しょうがい状況連絡票の提出が必要です。また、入学後に、医師が作成した診断書および障害者手帳(所持している場合のみ)の写しを提出していただきます。なお、修学についてはできる限り配慮しておりますが、以下についての対応が現状では困難ですので、あらかじめご了承ください。

- (1) 点字または拡大文字の教材および音声に変えた教材(録音等)またはデータ化された教材の提供
- (2) スクーリング中の介助者(ノートテイク・手話通訳・移動補助等)の確保
- (3) スクーリング中の特別な机や椅子等の使用および持ち込み
- (4) スクーリング中の単位認定試験等における試験時間の延長および別室受験
- (5) 大学備品の貸出し
- (6) 学習時の特別対応

● 人間科学部 社会福祉専攻の修学について

社会福祉士を目指す方で、しょうがいを有する場合は、インターネット出願締切日の1ヵ月前までに必ず通信教育部事務室までEメールにて【様式9】身体・発達・精神しょうがい状況連絡票(受験番号は空白)を送付してください。また、以下の(1)～(5)の内容についてもお知らせください。

Eメール内容

件名: 身体・発達・精神しょうがいの事前相談(社会福祉)

- (1) 希望する入学区分(1年次入学／3年次編入学／4年次編入学)
- (2) 社会福祉士の受験資格希望の有無
- (3) 実習希望の有無
- (4) 実習科目免除となる相談援助実務経験の有無
- (5) 出願時期

● 教育学部の修学について

しょうがいを有する場合は、インターネット出願締切日の1ヵ月前までに必ず通信教育部事務室までEメールにて【様式9】身体・発達・精神しょうがい状況連絡票(受験番号は空白)を送付してください。また、以下の(1)～(5)の内容についてもお知らせください。必要と判断した場合には、本学において本人およびその立場を代弁しうる出身校関係者との面談を行います。

Eメール内容

件名: 身体・発達・精神しょうがいの事前相談(教育学部)

- (1) 希望する専修
- (2) 希望する入学区分(1年次入学／3年次編入学)
- (3) 教育実習希望の有無
- (4) 介護等体験希望の有無
- (5) 出願時期

05. 海外在住者(日本人)の入学について

海外在住者(日本人)が入学を希望する場合は、以下の点に留意してください。なお、本学通信教育部からの送付物(学生証・テキスト等)は全て、日本国内の代理人へお届けいたしますのでご了承ください。

留意事項

- (1) 入学種別に沿った出願資格を有していること。
- (2) 日本語版の OS が使用でき、P41の環境を満たすパソコンを所有していること。
- (3) パソコンはインターネットに接続できる環境があること。
WEB 上で試験を行うため、安定した高速通信回線が必要です。
- (4) 日本国内に入学手続きおよび入学後の事務手続等を代行できる代理人がいること。
- (5) 入学手続き時納入金は、入学手続き期間内に日本円で振込ができること。
- (6) スクーリングは日本国内(本学キャンパス等)で実施するため、これに出席できること。
- (7) 入学後の授業料等、学費を振替できる金融機関が日本国内にあること。
- (8) 本学の授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。

海外からの出願にあたり、提出書類は出願者本人または国内の代理人からの一括郵送をお願いいたします。

一括郵送ができない場合は、必ず**インターネット出願締切日の2週間前まで**に通信教育部事務室までEメールまたはお電話でご連絡ください。

出願書類

出願に際して事前に用意していただく書類は以下のとおりです。

- (1) 証明書は**2019年4月1日以降に発行**されたものに限り(コピー不可)。
- (2) 出願時に提出した書類等は一切返却いたしません。また、書類に不備・不足があった場合、出願が無効となる場合があります。
- (3) 出願書類の「受験番号」欄には、**インターネット出願時に発行される受験番号を記入**してください。
- (4) 所定用紙①④⑥⑦⑧⑩は本学通信教育部ホームページよりダウンロードし、印刷してください。

01. 出願書類： 全員提出（①～⑤すべて）

① 【様式1】入学願書・誓約書

顔写真(4cm×3cm)貼付。

過去に本学通信教育部(学部・院)に在籍された方は、必ず「本学在籍時学籍(受講)番号」欄に、在籍時の学籍(受講)番号を記入してください。入学金が免除される場合があります。 → 詳しくはP09へ

② 出願受付票

インターネット出願時に発行されます。出願受付票を印刷し、**振込票[明細書]**を**振込票貼付欄**に貼付の上、他の出願書類とともに出願書類受付期間内に郵送してください。

③ 志望動機

800字程度。指定の様式に従って作成してください。 → 次頁参照

④ 【様式2】学生(受講)証申込書

顔写真(4cm×3cm)貼付。

⑤ 出願資格を証明する書類

入学区分(1年次入学／3年次編入学／4年次編入学／科目等履修生)や専攻・専修・コースにより提出する出願書類が異なります。 → 詳しくはP17へ

02. 出願書類： 社会福祉専攻の該当者のみ

⑥ 【様式4】実務経験証明書

⑦ 【様式5】実務経験申請書

【様式4】実務経験証明書／【様式5】実務経験申請書は、**相談援助の実務経験による実習科目免除**に必要な書類です。【様式4】実務経験証明書は**施設・機関代表者の証明(公印)**が必要です。 → 詳しくはP38へ

⑧ 【様式8】施設長推薦状

社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方は、**初年度の授業料から2万円を減免**します。

03. 出願書類： 該当者のみ

⑨ 戸籍抄本(1通)

証明書に記載された氏名が現在と異なる方は提出が必要です。

⑩ 【様式9】身体・発達・精神しょうがい状況連絡票

身体しょうがい、発達しょうがい、精神しょうがいのいずれかを有する方は提出が必要です。

→ 詳しくはP13へ

04. 志望動機の作成について

次の様式に従って作成し、他の出願書類とともに郵送してください。なお、志望動機の作成に関するお問い合わせには一切お答えできません。

用 紙： A4縦(普通紙) 1枚

文 章： パソコンまたはワープロにて横書きで作成(手書き不可)

本 文： 800字程度

1行目	専攻・専修・コース名、受験番号
2行目	氏 名
3行目	(空白行)
4行目	タイトル：「志望動機」と記載
5行目	(空白行)
6行目以降	本 文： 志望動機 (32字×25行＝800字)

● 科目等履修生と正科生を『同時出願』する場合の注意事項

科目等履修生と正科生を『同時出願』する場合は、出願する専攻・専修・コースにより作成方法が異なります。

(1) 同一学部の異なる専攻・専修(コース)を同時出願する場合

出願する専攻・専修・コースそれぞれの志望動機がわかるように**1枚にまとめて作成**してください。

(2) 異なる学部の専攻・専修・コースを同時出願する場合

出願する専攻・専修・コースごとに志望動機を**1枚ずつ作成**してください。

05. 出願資格を証明する書類

入学区分(1年次入学／3年次編入学／4年次編入学／科目等履修生)や専攻・専修・コースにより提出する出願書類が異なります。詳しくは以下の「出願資格」ページより確認してください。

出願資格

正科生		科目等履修生	
1年次入学	→ P19へ	看護学コース	→ P27へ
3年次編入学	→ P21へ	本願寺派教師資格コース	→ P29へ
4年次編入学(心理学専攻)	→ P23へ	一般	→ P31へ
4年次編入学(社会福祉専攻)	→ P25へ		

● 不足書類について

「**出願書類を証明する書類**」に限り、出願書類受付期間内(必着)に提出が間に合わない場合は、【様式11】**不足書類連絡票**(本学通信教育部ホームページよりダウンロード)に必要事項を記入の上、他の出願書類と併せて出願書類受付期間内(必着)に書類受付係へ郵送してください。

- (1) 不足書類の提出期限は入学手続期間最終日(必着)までです。
- (2) 提出期限までに不足書類の提出がない場合は入学を取り消します(書類不備のため)。

● 留意事項

- (1) 2019年9月卒業(修了)見込みで出願する方

出願時に「卒業(修了)見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「卒業(修了)証明書」**を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

- (2) 他大学等に在籍中の方で、退学見込みで出願する方

出願時に「在籍期間が証明できる証明書」「成績証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「退学証明書」または「在籍期間が証明できる証明書」**(2019年10月1日以降は在籍していないことを証明できるもの)、および「**成績証明書**」を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

- (3) 「卒業証明書」が保管期限を過ぎたことなどにより発行を受けられない方

卒業した学校発行の「**不発行証明書(書式自由／要公印)**」を提出してください。

- (4) 本学通信教育部正科生(学部・院)を卒業している方

「**卒業証明書**」の提出は**不要**です。また、入学金が免除される場合があります。 → 詳しくはP09へ

- (5) 海外の学校を卒業した方

- 1) 和文または英文以外の証明書を提出する方

当該国の大使館、領事館等の**公的機関が証明する和文または英文の翻訳証明を添付**してください。

- 2) 「卒業証明書」が発行されない方

certified true copy (原本から正しく複製されたものであることを卒業した学校または公証役場等公的機関が証明したものを)提出してください。卒業証明書に代えて卒業証書のコピーを提出する場合にも必ず **certified true copy** を用意してください(**証明書類の単なるコピーは不可**)。

06. 科目等履修生と正科生の『同時出願』について

同時出願する場合は、**すべての出願書類を同一封筒に封入して送付**してください。

正科生と正科生の同時出願はできません。

● 同一学部異なる専攻・専修・コースを同時出願する場合

例)	人間科学部 看護学コース(科目等履修生)	×	人間科学部 心理学専攻(正科生)
	教育学部 小学校専修(科目等履修生)	×	教育学部 国語科専修(科目等履修生)

出願書類:

「出願受付票」はそれぞれ必要です。それ以外の重複する出願書類は、志望動機も含め各1部とします。

志望動機は、出願する専攻・専修・コースそれぞれの志望動機がわかるように1枚にまとめて作成してください。

入学選考料: 10,000円

● 異なる学部の専攻・専修・コースを同時出願する場合

例)	人間科学部 看護学コース(科目等履修生)	×	教育学部 英語科専攻(正科生)
	教育学部 小学校専修(科目等履修生)	×	人間科学部 仏教学専攻(正科生)

出願書類:

「出願受付票」および「志望動機」はそれぞれ必要です。それ以外の重複する出願書類は各1部とします。

志望動機は、出願する専攻・専修・コースごとに1部ずつ作成してください。

入学選考料: 20,000円

正科生:1年次入学

01. 修業年限

4年(最長在学年数 10年)

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

心理学専攻

仏教学専攻

社会福祉専攻

小学校専修

国語科専修

英語科専修

以下の(1)～(7)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格した者、または2019年9月30日までに合格見込の者	① 合格(見込)証明書
(3)	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2019年9月修了見込の者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)	通信教育部事務室まで お問い合わせください。
(4)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者、およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	
(5)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者	
(6)	文部科学大臣の指定した者	
(7)	その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者	

03. 「出願資格を証明する書類」について

- (1) 出願資格(1)で、2019年9月卒業**見込み**で出願する方
出願時に「卒業見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「卒業証明書」**を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (2) 出願資格(2)で、2019年9月までに合格**見込み**で出願する方
出願時に「合格見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「合格証明書」**を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (3) その他、「出願資格を証明する書類」の留意事項等については、「出願書類」ページを確認してください。
→ 詳しくはP17へ

正科生:3年次編入学

01. 修業年限

2年(最長在学年数 6年)

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

心理学専攻

仏教学専攻

社会福祉専攻

小学校専修

国語科専修

英語科専修

以下の(1)～(8)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	短期大学を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	4年制(6年制)大学の課程(通信教育課程を含む)を2年以上修了し、かつ62単位以上の単位を修得した者、または2019年9月をもって2年以上修了見込、かつ62単位以上の単位を修得見込の者	① 成績証明書 ② 在籍期間が証明できる証明書
(3)	大学卒業等により学士(またはそれ以上)の学位を有する者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(4)	専修学校専門課程(専門学校)【次頁参照】を修了した者、または2019年9月修了見込の者	① 成績証明書 ② 【様式3】専修学校専門課程基礎資格証明書
(5)	旧専門学校(3年制)を卒業した者	① 卒業証明書
(6)	高等専門学校(5年制)を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(7)	国立大学養護教諭養成所(3年制課程)、国立工業教員養成所を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(8)	高等学校等専攻科【次頁参照】を修了した者、または2019年9月卒業見込の者	① 成績証明書 ② 【様式10】高等学校等専攻科修了証明書

03. (4)「専修学校専門課程(専門学校)」について

以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。

(A) 専門士(または高度専門士)の称号付与が認められている。

(B) 次の3つの要件をすべて満たしている。

- 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
- 2) 修業年限が**2年以上**であること
- 3) 修了に必要な総授業時数が**1,700単位時間以上**(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が**62単位以上**)であること

注意:学校教育法に基づき、大学に編入学できる課程であったか、出願前に必ず出身校へ確認してください。

専修学校制度発足(昭和51年1月)前の卒業者は、編入学資格はありません。また、昭和51年以降の卒業であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合があります。

04. (8)「高等学校等専攻科」について

修業年限が**2年以上**であり、平成28年文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす必要があります。

05. 「出願資格を証明する書類」について

- (1) 本学所定用紙は本学通信教育部ホームページよりダウンロードし、印刷してください。
- (2) 出願資格(2)で、2019年9月をもって2年以上修了**見込**、かつ62単位以上の単位を修得**見込**で出願する方
出願時に「成績証明書」「在籍期間が証明できる証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「成績証明書」および「退学証明書」または「在籍期間が証明できる証明書」**(2019年10月1日以降は在籍していないことを証明できるもの)を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (3) 「出願資格を証明する書類」の留意事項等については、「出願書類」ページを確認してください。

→ 詳しくはP17へ

正科生:4年次編入学(心理学専攻)

01. 修業年限

1年(最長在学年数 4年)

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

心理学専攻

以下の(1)～(4)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	4年制(6年制)大学 を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	4年制(6年制)大学 の課程(通信教育課程を含む)を 3年以上 修了し、かつ 93単位以上 の単位を修得した者、または2019年9月をもって3年以上修了見込、かつ93単位以上の単位を修得見込の者	① 成績証明書 ② 在籍期間が証明できる証明書
(3)	3年制の短期大学【次頁参照】 を 93単位以上 修得して卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 成績証明書 ② 卒業(見込)証明書
(4)	3年制の専修学校専門課程(専門学校)【次頁参照】 を修了した者、または2019年9月修了見込の者	① 成績証明書 ② 【様式3】専修学校専門課程基礎資格証明書

03. (3) 「3年制の短期大学」について

修業年限が**3年以上**かつ卒業に必要な単位数が**93単位以上**である必要があります。

04. (4) 「3年制の専修学校専門課程(専門学校)」について

以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。

(A) 修業年限が**3年以上**かつ**専門士(または高度専門士)**の称号付与が認められている。

(B) 次の3つの要件をすべて満たしている。

- 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
- 2) 修業年限が**3年以上**であること
- 3) 修了に必要な総授業時数が**2, 550単位時間以上**(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が**93単位以上**)であること

注意:学校教育法に基づき、大学に編入学できる課程であったか、出願前に必ず出身校へ確認してください。

専修学校制度発足(昭和51年1月)前の卒業者は、編入学資格はありません。また、昭和51年以降の卒業であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合があります。

05. 「出願資格を証明する書類」について

- (1) 本学所定用紙は本学通信教育部ホームページよりダウンロードし、印刷してください。
- (2) 出願資格(2)で、2019年9月をもって3年以上修了**見込**、かつ93単位以上の単位を修得**見込**で出願する方
出願時に「成績証明書」「在籍期間が証明できる証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「成績証明書」および「退学証明書」または「在籍期間が証明できる証明書」**(2019年10月1日以降は在籍していないことを証明できるもの)を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (3) 「出願資格を証明する書類」の留意事項等については、「出願書類」ページを確認してください。

→ 詳しくはP17へ

正科生:4年次編入学(社会福祉専攻)

01. 修業年限

1年(最長在学年数 4年)

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

社会福祉専攻

以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	4年制(6年制)大学を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者で、介護福祉士の資格を2011(平成23)年までに取得した者	① 卒業(見込)証明書 ② 介護福祉士登録証の写し → 詳しくはP36へ
(2)	4年制(6年制)大学を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者で、2019年9月30日時点で相談援助業務の実務経験が1年以上ある者	① 卒業(見込)証明書 ② 【様式4】実務経験証明書 ③ 【様式5】実務経験申請書 → 詳しくはP38へ
(3)	4年制大学の社会福祉士を養成する課程(通信教育課程を含む)を3年以上修了し、かつ文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目(指定科目※)を含む93単位以上の単位を修得した者、または2019年9月をもって3年以上修了見込、かつ単位修得見込の者	① 成績証明書 ② 在籍期間が証明できる証明書 ③ 【様式6・7のいずれか】社会福祉士指定科目履修(見込)証明書
(4)	3年制短期大学の社会福祉士を養成する課程を、文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目(指定科目※)を含む93単位以上を修得して卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 成績証明書 ② 卒業(見込)証明書 ③ 【様式6・7のいずれか】社会福祉士指定科目履修(見込)証明書
(5)	3年制の専修学校専門課程(専門学校)【次頁参照】を修了した者、または2019年9月修了見込の者で、社会福祉士を養成する課程で文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目(指定科目※)を修得した者	① 成績証明書 ② 【様式3】専修学校専門課程基礎資格証明書 ③ 【様式6・7のいずれか】社会福祉士指定科目履修(見込)証明書

※ 指定科目について:社会福祉に関する科目を定める省令(平成20年文部科学省令・厚生労働省令第3号)第1条で定められた指定科目、または厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目(昭和62年12月厚生省告示第200号)で定められた指定科目。

03. 「(5) 3年制の専修学校専門課程(専門学校)」について

以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。

(A) 修業年限が**3年以上**かつ**専門士(または高度専門士)**の称号付与が認められている。

(B) 次の3つの要件をすべて満たしている。

- 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
- 2) 修業年限が**3年以上**であること
- 3) 修了に必要な総授業時数が**2, 550単位時間以上**(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が**93単位以上**)であること

注意:学校教育法に基づき、大学に編入学できる課程であったか、出願前に必ず出身校へ確認してください。

専修学校制度発足(昭和51年1月)前の卒業者は、編入学資格はありません。また、昭和51年以降の卒業であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合があります。

04. 「出願資格を証明する書類」について

(1) 本学所定用紙は本学通信教育部ホームページよりダウンロードし、印刷してください。

(2) 出願資格(3)で、2019年9月をもって3年以上修了**見込み**、かつ単位修得**見込み**で出願する方
出願時に「成績証明書」「在籍期間が証明できる証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「成績証明書」および「退学証明書」または「在籍期間が証明できる証明書」**(2019年10月1日以降は在籍していないことを証明できるもの)を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

(3) 出願資格(4)で、2019年9月卒業**見込み**で出願する方
出願時に「成績証明書」「卒業見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「成績証明書」および「卒業証明書」**を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

(4) 出願(5)で、2019年9月修了**見込み**で出願する方
出願時に「成績証明書」等を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「成績証明書」および「卒業(修了)証明書」**を通信教育部事務室へ提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

(5) 「出願資格を証明する書類」の留意事項等については、「出願書類」ページを確認してください。

→ 詳しくはP17へ

科目等履修生:看護学コース

01. 受講期間

1年間(延長可能)。在学中に申請することで、延長して受講することが可能です。受講期間を延長する場合は継続料等が必要です。

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

以下の(1)～(4)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
「一般科目＋専門科目」または「正科生との同時出願」で出願		
(1)	3年制の看護系短期大学【次頁参照】 を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 成績証明書 ② 卒業(見込)証明書
(2)	3年制の看護系専修学校専門課程(専門学校)【次頁参照】 を修了した者、または2019年9月修了見込の者	① 成績証明書 ② 【様式3】専修学校専門課程基礎資格証明書
「専門科目のみ」で出願 大学等で15単位以上の単位を修得した後に、3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程(専門学校)を卒業した方は、「専門科目のみ」での出願はできません。「一般科目＋専門科目」または「正科生との同時出願」で出願してください。		
(3)	3年制の看護系短期大学【次項参照】 を卒業した後、大学等(※1)で 15単位以上 の単位を修得した者、または2019年9月までに修得見込の者	① 成績証明書 ② 卒業証明書 ③ 3年制の看護系短期大学を卒業後に単位修得した教育機関の「成績証明書(※2)」
(4)	3年制の看護系専修学校専門課程(専門学校)【次頁参照】 を修了した後、大学等(※1)で 15単位以上 の単位を修得した者、または2019年9月までに修得見込の者	① 成績証明書 ② 【様式3】専修学校専門課程基礎資格証明書 ③ 3年制の看護系専修学校専門課程を修了後に単位修得した教育機関の「成績証明書(※2)」

※1. 4年制大学の学生または科目等履修生として修得した単位、大学院の学生または科目等履修生として修得した単位、短期大学、高等専門学校の専攻科のうち大学改革支援・学位授与機構が認定した専攻科(認定専攻科)の単位、大学専攻科の単位です。これらの単位は日本の法令に基づく大学等のものに限りです。

なお、大学の別科で修得した単位、外国の学校で修得した単位は認められません。

※2. 3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程(専門学校)を卒業後に本学通信教育部正科生(学部・院)を卒業した方は、書類の提出は不要です。また、入学金が免除される場合があります。

→ 詳しくはP09へ

03. 「(1)(3) 3年制の看護系短期大学」について

修業年限が**3年以上**かつ卒業に必要な単位数が**93単位以上**であり、看護師資格を取得するための技能を養成する看護系短期大学である必要があります。

04. 「(2)(4) 3年制の看護系専修学校専門課程(専門学校)」について

次の4つの要件をすべて満たす必要があります。

- 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
- 2) 修業年限が**3年以上**であること
- 3) 修了に必要な総授業時数が**2, 550単位時間以上**(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が**93単位以上**)であること
- 4) 看護師資格を取得するための技能を養成する看護系専修学校専門課程(専門学校)であること

注意:学校教育法に基づき、大学に編入学できる課程であったか、出願前に必ず出身校へ確認してください。

専修学校制度発足(昭和51年1月)前の卒業者は、編入学資格はありません。また、昭和51年以降の卒業であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合があります。

05. 注意事項

(1) 出願資格(2)(4)の方

- 1) 大学改革支援・学位授与機構へ学位申請する際に、高等学校卒業等の大学入学資格の証明が必要となります。証明書類を提出できない場合は学位申請ができませんので、学位申請前に高等学校卒業等の大学入学資格を得る必要があります。
- 2) 「成績証明書」が保存期間を過ぎたことなどにより発行を受けられない場合は、看護学コース修了後に大学改革支援・学位授与機構への学位申請ができない可能性があります。学位申請が可能かどうか、出願前に大学改革支援・学位授与機構(042-307-1550)へお問い合わせください。なお、学位申請ができない場合、**看護学コースへの出願はできません。**

(2) 出願資格(3)(4)で、2019年9月までに大学等で15単位以上の単位を修得**見込み**で出願する方
出願時に「卒業(修了)後に単位修得した教育機関の成績証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに「卒業(修了)後に単位修得した教育機関の成績証明書」**を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。

(3) 「出願資格を証明する書類」の留意事項等については、「出願書類」ページを確認してください。

→ 詳しくはP17へ

(4) 正科生と**同時出願**する場合は、専攻・専修により出願書類や入学選考料、志望動機の作成方法が異なります。

→ 詳しくはP18へ

(5) 学士(看護学)授与には、看護学コースで学位申請に必要な単位を修得後に、大学改革支援・学位授与機構へ学位申請し、試験と審査に合格する必要があります。前頁の出願資格に該当しない方は、看護学コースで単位を修得しても、大学改革支援・学位授与機構へ学位申請する際に学士(看護学)授与の要件を満たすことができないため、**看護学コースへの出願はできません。**

出願不可(例)

- 1) 2年制課程を卒業した方
- 2) 複数の学校を卒業し、合算して修業年限が計3年以上、総授業時間が計2, 550時間以上の方

学位授与制度については、大学改革支援・学位授与機構ホームページの『新しい学士への途』を参考にしてください。

科目等履修生:本願寺派教師資格コース

01. 受講期間

1年半(延長可能)。在学中に申請することで、延長して受講することが可能です。受講期間を延長する場合は継続料等が必要です。

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

以下の(1)～(7)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格した者、または2019年9月30日までに合格見込の者	① 合格(見込)証明書
(3)	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2019年9月修了見込の者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)	通信教育部事務室まで お問い合わせください。
(4)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者、およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	
(5)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者	
(6)	文部科学大臣の指定した者	
(7)	その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者	

03. 浄土真宗本願寺派教師資格

浄土真宗本願寺派教師資格取得には以下の(1)～(3)の要件を全て充足する必要があります。

- (1) 浄土真宗本願寺派の得度習礼所に入所し、11日間の得度習礼を受け、浄土真宗本願寺派の僧侶となること。
- (2) 本学が開講する浄土真宗本願寺派教師資格の取得に必要な科目30単位をすべて修得し、本学所定の浄土真宗本願寺派教師資格課程履修証明書を取得すること。
- (3) 前記(1)の得度習礼を終え、前記(2)の浄土真宗本願寺派教師資格課程履修証明書を取得した後、浄土真宗本願寺派の教師教修所に入所し、10日間の教師教修を受けること。

上記の浄土真宗本願寺派得度習礼所および教師教修所の入所手続は、資格を取得しようとする者が、各自で所属寺住職等を通じて行うものとします。

04. 「出願資格を証明する書類」について

- (1) 出願資格(1)で、2019年9月卒業**見込み**で出願する方
出願時に「卒業見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに**「卒業証明書」を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (2) 出願資格(2)で、2019年9月までに合格**見込み**で出願する方
出願時に「合格見込証明書」を提出していただくほか、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、**2019年10月31日(必着)までに**「合格証明書」を通信教育部事務室へ再提出してください。提出がない場合は入学を取り消します。
- (3) その他、出願資格を証明する書類については、「出願書類」ページを確認してください。
→ 詳しくはP17へ

05. 注意事項

- (1) 正科生と**同時出願**する場合は、専攻・専修により出願書類や入学選考料、志望動機の作成方法が異なります。
→ 詳しくはP18へ
- (2) **僧籍を取得している方**は、【様式1】入学願書・誓約書の「学歴欄」に取得年月を記入してください。

科目等履修生:一般

科目等履修生(一般)とは、本学通信教育部で開講されている科目を1科目から履修する制度です。自分の興味や関心のあるテーマについて本学通信教育部カリキュラムの中から任意に選択して単位修得することが可能です。

01. 受講期間

半年間(延長可能)

02. 出願資格／出願資格を証明する書類

心理学専攻	仏教学専攻	社会福祉専攻	小学校専修	国語科専修	英語科専修
-------	-------	--------	-------	-------	-------

以下の(1)～(7)のいずれかに該当する者

番号	出願資格	出願資格を証明する書類
(1)	高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2019年9月卒業見込の者	② 卒業(見込)証明書
(2)	文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格した者、または2019年9月30日までに合格見込の者	③ 合格(見込)証明書
(3)	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2019年9月修了見込の者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)	通信教育部事務室までお問い合わせください。
(4)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者、およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	
(5)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2019年9月修了見込の者	
(6)	文部科学大臣の指定した者	
(7)	その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者	

- 「出願資格を証明する書類」については「出願書類」ページを確認してください。 → 詳しくはP17へ
- 正科生と同時出願する場合は、専攻・専修により出願書類や入学選考料、志望動機の作成方法が異なります。
→ 詳しくはP18へ

03. 受講科目一覧

2019年度秋入学で開講する科目は**テスト科目とメディア授業対応科目のみ**となります。また、休講等により開講されない場合や、科目名・学習方法等が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注)メディア授業の視聴時間は1科目1, 350分以上です。視聴のみでは単位修得できません。

学習方法

T :テスト S :スクーリング ST :スクーリング・テスト ㊦ :メディア授業対応科目

● 共通科目

科目名	学習方法	単位
人と社会の共生(現代社会論)	ST ㊦	4
人と自然の共生(人間環境論)	ST ㊦	4
地域と世界の共生(国際協力論)	ST ㊦	4
共生の原理(仏教縁起論)	ST ㊦	4

科目名	学習方法	単位
英語コミュニケーション①	T	2
英語コミュニケーション②	T	2
英語コミュニケーション③	T	2
英語コミュニケーション④	T	2
メディアコミュニケーション②	T	2

● 学科科目:心理学専攻

科目名	学習方法	単位
人間論	ST ㊦	4
心理学概論	T	4
学習心理学	T	4
発達心理学	T	4
臨床心理学	T	4
社会心理学	T	4
教育心理学	ST ㊦	4
環境心理学	T	4
生理心理学	T	4
家族関係論	ST ㊦	4
パーソナリティ心理学	T	4
キャリア概論	T	2
労働法	T	2
心理療法	T	4

科目名	学習方法	単位
心理アセスメント法	T	4
キャリア・デザイン学	T	2
精神医学	T	2
生命倫理	T	4
死生学	T	4
医学一般	T	2
社会調査	T	2
障害福祉	T	2
児童・家庭福祉制度	T	2
保健医療制度	T	2
発達心理学1	T	2
発達心理学2	T	2
教育相談	T	2

● 学科科目:仏教学専攻

科目名	学習方法	単位
宗教学概論	T	4
仏教史	T	4
人間論	ST ㊦	4
西洋思想と仏教	T	4
仏教基礎入門	ST ㊦	4

科目名	学習方法	単位
仏教文化入門	ST ㊦	4
ヒンドゥーの文化と思想	ST ㊦	4
仏教儀礼(仏教民俗学)	T	4
真宗史	T	4

● 学科科目:社会福祉専攻

科目名	学習方法	単位
医学知識	T	2
心理学	T	2
社会学	T	2
現代社会と福祉	T	4
社会調査の基礎	T	2
相談援助の基盤と専門職	T	4
相談援助の理論と方法1	T	4
相談援助の理論と方法2	T	4
地域福祉	T	2
コミュニティーワーク	T	2

科目名	学習方法	単位
福祉行財政と福祉計画	T	2
社会福祉運営管理	T	2
社会保障	T	4
高齢者福祉と介護保険制度	T	4
障害者福祉	T	2
児童・家庭福祉	T	2
公的扶助	T	2
保健医療サービス	T	2
就労支援サービス	T	1
権利擁護と成年後見制度	T	2

● 学科科目:小学校専修

科目名	学習方法	単位
教育法規(日本国憲法)	T	2
発達心理学1	T	2
教育原理	T	2
教育心理学	T	2
発達心理学2	T	2
教育の制度	T	2
教育課程論	T	2
道徳教育の理論と方法	ST	2
教育の方法と技術	T	2

科目名	学習方法	単位
初等算数科指導法	ST	2
生徒指導・進路指導論	T	2
教育相談	T	2
特別支援教育	T	2
初等外国語(英語)	T	2
国語(書写を含む。)	T	2
社会	T	2
算数	T	2
生活	T	2

● 学科科目:国語科専修

科目名	学習方法	単位
教育法規(日本国憲法)	T	2
発達心理学1	T	2
教育原理	T	2
教育心理学	T	2
発達心理学2	T	2
教育の制度	T	2
教育課程論	T	2

科目名	学習方法	単位
道德教育の理論と方法	ST	2
教育の方法と技術	T	2
生徒指導・進路指導論	T	2
教育相談	T	2
特別支援教育	T	2
書道史	T	2

● 学科科目:英語科専修

科目名	学習方法	単位
教育法規(日本国憲法)	T	2
発達心理学1	T	2
教育原理	T	2
教育心理学	T	2
発達心理学2	T	2
教育の制度	T	2
教育課程論	T	2
道德教育の理論と方法	ST	2
教育の方法と技術	T	2
生徒指導・進路指導論	T	2
教育相談	T	2

科目名	学習方法	単位
特別支援教育	T	2
英語学 A・B	T	4
英米文学・文化史 A・B	T	4
Practical Communication A・B	T	4
現代英米事情 A・B	T	4
英語文化特殊講義 A	T	4
英語文化特殊講義 B	T	4
英語文化特殊講義 C	T	4
英語文化特殊講義 D	T	4

単位認定

01. 包括単位認定

心理学専攻

仏教学専攻

社会福祉専攻

小学校専修

国語科専修

英語科専修

● 3年次編入学／4年次編入学

本学通信教育部では、本学入学前に修得した単位を**3年次編入学は56単位分、4年次編入学は90単位分**として包括単位認定します。個別の単位認定は行っておりません。ただし、**社会福祉専攻の3・4年次編入学で対象の方**は、合格決定後の編入学時に単位認定を受けることができます(次項「02. 編入学時の単位認定」を参照)。

02. 編入学時の単位認定

社会福祉専攻

● 3年次編入学

本学入学前に修得した単位を56単位分として包括単位認定します。なお、社会福祉士を養成する課程の短期大学・専門学校において文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目(**指定科目※**)を修得している場合は、入学後、本人申請に基づき、本学の指定科目に読み替えて最大72単位を認定します。ただし、指定科目の読み替え単位が56単位を下回る場合は、包括認定単位を含めて56単位を認定します。申請手続については、入学後にご案内します。

● 4年次編入学

4年次編入学時に90単位を認定します。なお、出願資格(→ **P25参照**)により単位認定の内訳が異なります。

(1) 出願資格(1)に該当する者(大卒で介護福祉士資格を有する者)

本学入学前に修得した単位を78単位分として包括単位認定します。また、介護福祉士有資格者(次頁参照)として入学後に12単位を認定します(編入学時の認定単位:合計90単位)。

(2) 出願資格(2)に該当する者(大卒で1年以上の実務経験を有する者)

本学入学前に修得した単位を90単位分として包括単位認定します。

(3) 出願資格(3)・(4)・(5)に該当する者(社会福祉士養成課程の3年制短大卒業者、社会福祉士養成課程の4年制大学を3年以上修了した者、社会福祉養成課程の3年制専門学校修了者)

本学で開講する**指定科目(※)**最大72単位を認定し、かつ包括認定単位を含めて90単位を認定します。

※ 指定科目について:社会福祉に関する科目を定める省令(平成20年文部科学省令・厚生労働省令第3号)第1条で定められた指定科目、または、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目(昭和62年12月厚生省告示第200号)で定められた指定科目。

03. 介護福祉士有資格者の単位認定

社会福祉専攻

社会福祉専攻に入学する方は、介護福祉士の資格を2011(平成23)年までに取得している場合、入学後の本人申請に基づき、前頁「02. 編入学時の単位認定」で定める単位数上限とは別に**4科目12単位**を認定します。

● 4年次編入学

介護福祉士登録証の写し(B4版の登録証の場合は、A4版に縮小した写し)を**出願時に提出**してください。

なお、4年次編入学は単位認定することはできますが、授業料の減免は受けられません。

● 1年次入学／3年次編入学

出願時の提出は不要です。**入学後に申請**してください。また、単位認定により**初年度の授業料から5万円を減免**します。申請方法は入学後にご案内します。

減免時期は入学年度の翌年度になりますので、入学時納入金は減免前の金額を納入してください。

介護福祉士有資格者が単位認定を受けることができる科目

医学知識 (2単位)	現代社会と福祉 (4単位)	高齢者福祉と介護保険制度 (4単位)	障害者福祉 (2単位)
---------------	------------------	-----------------------	----------------

注意点

- (1) 以下の(A)～(C)のいずれかに該当する場合は、この単位認定と授業料減免の対象外となります。
 - (A) 介護福祉士の資格を2012(平成24)年以降に取得した場合。
 - (B) 3・4年次編入学を希望する方で、社会福祉士を養成する課程の短期大学・専門学校卒業(見込)者で、社会福祉士指定科目を修得している場合。
 - (C) 介護福祉士有資格者が単位認定される上表の4科目について、別途「既修得単位認定」を申請する場合。
- (2) 減免は次年度に在学する学生のみが対象になります。休学・退学・除籍した場合、減免は受けられません。

04. 既修得単位認定

心理学専攻

仏教学専攻

社会福祉専攻

小学校専修

国語科専修

英語科専修

● 正科生のみ

対象: 過去に武蔵野大学通信教育部(学部)に在籍された方

本学通信教育部で修得した科目の単位は、**入学後**、本人申請に基づき、1年次入学は60単位、3・4年次編入学は包括認定単位を除いて8単位を上限に単位認定します。また、認定単位のうち、科目等履修生(ショートプログラム含む)で修得した単位を1単位当たり7,000円として上限8単位まで授業料を減免します(教育学部3年次編入学を除く)。申請手続については、入学後にご案内します。

→ **入学金免除についてはP09へ**

注意点

- (1) **減免対象となる授業料は入学後の返還になりますので、入学時納入金は減免前の金額を納入してください。**
- (2) 減免は次年度に在学する学生のみが対象になります。休学・退学・除籍した場合、減免は受けられません。
- (3) 正科生で修得した単位は、単位認定することはできますが、授業料の減免は受けられません。
- (4) 複数の学籍で修得した単位を合算して単位認定・減免することはできません。1つの学籍のみから単位認定・減免します。
- (5) 単位修得した専攻・専修・コースと出願する専攻・専修・コースが異なる場合は、単位認定・減免を受けられないことがあります。
- (6) 人間科学部(人間関係学部)と教育学部で開講されている科目は、学部により内容が異なるため、単位修得した学部と出願する学部が異なる場合は単位認定・減免を受けられません。
- (7) 社会福祉専攻に入学する方で、「介護福祉士有資格者の単位認定」を申請する場合、科目「医学知識」「現代社会と福祉」「高齢者福祉と介護保険制度」「障害者福祉」の既修得単位認定・減免は受けられません(二重申請となるため)。
- (8) 教育学部3年次編入学は、既修得単位を認定することができますが、授業料の減免は受けられません。また、既修得単位の認定単位と包括認定単位を含めて、56単位を認定します。
- (9) 過去に単位修得した科目の学習方法が変更になっている場合、単位認定することはできません。

例: 修得年度の学習方法:SR 申請時の学習方法:ST → 単位認定不可

修得年度の学習方法:ST 申請時の学習方法:ST → 単位認定可

相談援助の実務経験による実習科目免除

社会福祉専攻

2019年9月30日時点で指定施設における相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合、実習科目4科目10単位分の履修免除を受けることができます。ただし、履修免除を受けた場合も、社会福祉士受験資格を得るには演習科目(「社会福祉演習1」「社会福祉演習2」「社会福祉演習3」)の単位修得が必要です。なお、相談援助の内容・範囲は国で定められています。本学通信教育部ホームページに掲載の「指定施設における相談援助業務の範囲」に記載されている施設での職種における業務となりますので確認してください。

相談援助の実務経験者が履修免除を受けることができる科目

社会福祉実習指導1 (4単位)	社会福祉実習指導2 (1単位)	社会福祉実習指導3 (1単位)	社会福祉実習 (4単位)
--------------------	--------------------	--------------------	-----------------

申請方法

- (1) 実習免除を受けるには、相談援助業務の実務を行った施設等より証明書の発行を受ける必要があります。
- (2) 免除を申請する場合は、出願時に【様式4】実務経験証明書／【様式5】実務経験申請書を作成の上、提出してください。また、インターネット出願時に「履修免除」項目をチェックしてください。

注意点

- (1) 実習免除は出願時の申請が必要です。出願後に申請することはできません。
- (2) 【様式4】実務経験証明書／【様式5】実務経験申請書は本学が社会福祉実習免除の可否を判断する重要な書類です。各書類の作成にあたっては、それぞれの書式に記載している注意事項を確認の上、不備のないようにしてください。書類に不備がある場合は実習免除の要件が確認できず、免除を受けられない場合があります。
- (3) 【様式4】実務経験証明書は施設・機関代表者の証明(公印)が必要です。
- (4) 複数施設での実務経験を通算することが可能です。その場合、それぞれの施設について1枚ずつ【様式4】実務経験証明書の作成を依頼してください。
- (5) 実習免除は履修を免除するものであり、本学通信教育部で単位を認めるものではありません。よって、履修免除の10単位は卒業要件単位に算入いたしません。
- (6) 実習免除が本学通信教育部で認められた後に実習経験証明書の虚偽等が判明した場合、実習免除が取り消されます。これにより、社会福祉士国家試験が無効となった場合には、大学はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

教員免許状

小学校専修

国語科専修

英語科専修

01. 教育実習について

教員免許状取得のためには、教育実習と教育実習の同年度に教育実習に関する事前・事後指導のスクーリングの出席が必須です。教育実習は4年次に実施しますが、3年次に実習希望校を自分で探し、内諾を得る必要があります（自己開拓）。

- (1) 教育実習期間を分割して行うことはできません。**実習時期は概ね5～7月、9～12月**です。
- (2) 実習前年度末までに「教育実習受講資格」を満たす必要があります。
- (3) 教育実習にかかる費用は実習校により異なります。

02. 教育実習校の選定

教育実習校は、大学からの紹介はいたしませんので全て自己開拓となります。3年次に学生が実習希望校へ教育実習を依頼し、内諾をいただきます。

- (1) 海外在住の方も実習校を自己開拓していただき、日本で実習を行う必要があります。
- (2) 自治体により開拓方法が異なります。あらかじめ実習希望をする市区町村の教育委員会へお問い合わせください。実習手続きの詳細や必要書類については、入学後に通信教育システム(WBT)をご確認ください。

03. 東京都公立学校での実習を希望する場合

東京都の公立学校で実習を希望する場合は、大学から東京都教育委員会へ実習の申請を行います。その際、以下の注意点を確認してください。

注意点	応募条件
(1) 実習校の指定はいたしません。 (2) 大学からの希望枠を東京都からもらえる保証はありません。 (3) 可能な限り実習希望校に口頭で許諾を得てください。	(1) 実習希望校種の出身校が東京都公立学校であること。 (2) 教育実習実施年の東京都の教員採用候補者選考試験を受験すること。

04. 3年次編入学希望者へ

3年次編入学を希望する方で、以前の大学での履修科目の単位が新たに申請する免許状に用いることができるかどうかにつきましては、**以前の大学発行の「学力に関する証明書」をご持参の上、免許申請予定の都道府県の教育委員会へお問い合わせください。**教育委員会によっては相談に予約が必要な場合がありますので、ホームページなどで確認の上、お問い合わせください。

05. 介護等体験について

● 体験の概要

小学校または中学校教諭の教員免許状を取得しようとする方は、「小学校及び中学校教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」で「特別支援学校(2日間)と社会福祉施設(5日間)で障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験」が義務づけられています。

● 実施場所

種別	体験場所
社会福祉施設 (5日間)	以下の(A)(B)いずれかを選択 (A) 現住所の都道府県にある社会福祉施設 (B) 東京都にある社会福祉施設
特殊教育諸学校 (2日間)	東京都立の特別支援学校 (1) 全員、東京都内での実施 (2) 2日間の体験とは別に、体験先の学校で実施される事前オリエンテーションへの参加が必須(年度・学校によって異なります)

● 実施時期

2019年度秋入学の1年次入学生は2022年6月頃(3年次)から2023年3月(4年次)に、3年次編入学生は2020年6月頃(3年次)から2021年3月(4年次)にかけて実施します。

- (1) 社会福祉施設(5日間)の体験施設・日程は各社会福祉協議会が決定します。原則として、体験施設および日程の変更は行えませんので、スケジュールの調整をお願いします。
- (2) 特別支援学校(2日間)の日程は、体験校から提示された複数の日程をもとに大学が調整します。

● 手続きについて

- (1) 介護等体験にかかる費用は都道府県によって異なります。
- (2) 体験手続きの詳細や必要書類については、入学後にご案内します。

パソコン環境・パソコンスキル

01. パソコン環境

本学通信教育部では、WBTという独自の通信教育システムを使って学習します。受講にあたり、以下仕様のパソコン、ソフトウェア、インターネット接続環境等が必要です。

OS ※1・2	日本語 Windows10 / Windows8 / Windows8.1 / Windows7
ブラウザ ※3・4・5	日本語 Internet Explorer 11
ハードウェア	CPU* 1GHz以上の32ビット(x86)または64ビット(x64) CPU
	メモリ* 1ギガバイト(GB) RAM(32ビット)または2GB RAM(64ビット)
	ハードディスク* 300MB 以上の空き容量
	画面解像度 1024 × 768ドット以上
	音声出力 必須
	WEB カメラ 教育学部のみ ※6
	*CPU、メモリ、ハードディスクについては学習に必要な最低限の仕様です。パソコンを新規に購入する場合は、通常これらの仕様を満たしています。
ソフトウェア	Microsoft Excel 2010 以上 ※7
	Adobe Reader DC 以上
	Windows Media Player 12

- ※1. Windows8、Windows8.1 は、ご使用に問題はないと考えられますが、動作確認を行っていないため動作保証はいたしません。海外版 Windows につきましても動作保証いたしません。あらかじめご了承ください。
- ※2. WindowsXP、WindowsVista はマイクロソフト社がサポート(セキュリティ更新プログラムを含む一般サポートおよび技術サポート)を終了したため、本学通信教育部の「受講に必要なパソコン環境」の対象外としております。よって、動作保証はいたしません。
- ※3. Internet Explorer 8 / 9 / 10、Google Chrome、Firefox、Safari は、ご使用に問題はないと考えられますが、動作確認を行っていないため動作保証はいたしません。あらかじめご了承ください。
- ※4. ブラウザの設定について、JavaScript、Cookie、SSL をすべて「有効」にしてください。
- ※5. WBT(通信教育システム)については、入学後、操作マニュアルにしたがって操作をしてください。なお、上記パソコン環境を満たしている場合でも、ご利用のインターネットプロバイダや周辺機器等は様々であるため、接続等に関する質問にはお答えしかねる場合があります。接続等についてはプロバイダや各機器のサポートセンター等にご確認いただきますようお願いいたします。
- ※6. 受講にあたり、本人確認のため WEB カメラが必要となる可能性があります。現在は必要ありませんが、今後必要となった際には入学後に連絡しますので、ご承知おきください。
- ※7. Microsoft Excel 以外の表計算ソフトについては、使用できない可能性がありますので、対象外となります。

02. インターネット接続環境

● 光ファイバー等の高速回線

インターネット通信によってエクササイズ(小テスト)や単位認定試験を受験するために、1時間程度連続で接続しなければならないこともあります。その間途中で切断されることのない安定した通信環境が必要です。スムーズに学習を進めるためには光ファイバー等の高速回線をご利用ください。

● メディア授業コンテンツ視聴のために推奨する回線速度（実測値で1.5Mbps以上推奨）

コンテンツを視聴するための回線速度として、常時実測値で1.5Mbpsを十分に上回る必要があります。ADSL回線、無線LAN、回線を共有している他の設備がある場合、回線速度が低下し、視聴に影響を与えることがあります。実測値については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

03. パソコンスキル

本学通信教育部では、本学キャンパス等で受講するスクーリングを除き、すべてパソコンとインターネット通信を利用して履修します。履修にあたり必要なインターネットへの接続設定やソフトウェア等の設定および操作は、受講者ご自身で行えることを前提とさせていただきます。**特に心理学専攻の編入生は入学年度から専門の学科科目を履修します**ので、Excel等において一定レベルのスキルを要求されます。もちろん、入学後に学習しながらスキルアップされる方もいます。履修にあたり必要と考えられるスキルを次に挙げますので参考にしてください。

必要と考えられるスキル

- (1) インターネットの接続設定やブラウザの設定ができる。
- (2) インターネットでホームページを開き、WEB上のファイルをダウンロードできる。
- (3) Eメールで添付ファイルを送受信でき、必要なソフトウェアをインストールできる。
- (4) ワードプロソフトで日本語入力ができ、指定のファイル形式で保存ができる。(テキスト形式で保存等)
- (5) Excelを使用して指定された関数による表計算ができ、表、グラフが描ける。
- (6) 圧縮ファイル(.lzh、.zip等)を解凍できる。

● 個人情報の取り扱いについて

出願に関する個人情報の取扱については、プライバシーポリシーとしてまとめています。
プライバシーポリシーにつきましては以下 URL をご確認ください。

<http://www.mu-tsushin.jp/privacy>

● FAQ(よくある質問と回答)

本学通信教育部ホームページに掲載しております。

<http://www.mu-tsushin.jp/faq>

武蔵野大学 通信教育部事務室

〒 202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

TEL 042-468-3481 FAX 042-468-3484

E-Mail mtsushin@musashino-u.ac.jp

URL <http://www.mu-tsushin.jp>